

「ふるさと落合栗生地元塾」 落合市民センター×青葉区中央市民センター



1 事業概要

「ふるさと落合栗生地元塾」は平成29年度からの5年間、落合栗生地区の特色ある歴史や史跡について講話と探訪により学びを深めてきた講座です。令和元年度には地域の歴史や史跡等を多くの人に周知・継承していくため「落合栗生地区歴史めぐり」運営委員会を立ち上げました。現在は、今までの学びを活かした地域づくりと地域の歴史の周知・継承を目指して活動中です。

2 今年度の活動

令和3年度は昨年度の「西館跡」、「薬師堂」、「鬼子母神堂」に引き続き、「新落合橋」と「第六天堂・道祖神堂・地藏堂」の2カ所に落合栗生地区の歴史を紹介する案内板を作成・設置し、合計5カ所の案内板が完成しました。さらに、これら5カ所の案内板を含めた10カ所の史跡等を紹介する総合案内板を作成し、JR陸前落合駅前に設置することができました。また、案内板を含め運営委員会の活動内容や成果を周知するチラシ・ポスターを作成し、地域の情報発信に努めました。

現在は、この地域の歴史や史跡等をガイドできるよう歴史案内ボランティアを育成中です。



3 成果と課題

地域の史跡に案内板を設置したことにより、現地・チラシ・ポスター等で、地域内外の市民に落合栗生の歴史文化を周知することができました。JR陸前落合駅前に設置した総合案内板は、さらに多くの市民に落合栗生地域の史跡と歴史を紹介することになります。受講生それぞれの意見を抽出し一つにまとめることは大変難しい作業でしたが、その分、みなさんの思いや意欲を十分に汲んだ案内板を完成することが出来ました。

また、この案内板をガイドするための人材育成にも取り組み、歴史案内ボランティアの誕生も間近です。



《JR陸前落合駅前の総合案内板》

しかし、これらの事業を実践する中で、受講生たちでは対応しきれない技術的作業に直面し、現在の受講生だけでなく、新たな人材や他からの支援の必要性が課題として挙がりました。



4 今後の展望

次年度以降は「地域めぐり総合案内板」に掲載された案内場所を詳しく説明するためのリーフレットを作成し、歴史案内ボランティアとして成長した会員が、設置した案内板はもとより、地域の歴史や史跡のガイドをしながら地域の歴史的魅力を地域内外に発信する活動を続けていきます。

